



公民館で行われた公開収録

なんでも鑑定団で昭和村をPR

人気テレビ番組の「出張！なんでも鑑定団」の公開収録が5月19日、村公民館で行われました。

当日は、村内外から自慢の「家宝」を

こんにやく製品などで
村をPR

持った出品者が登場。司会者や鑑定人らとの軽妙なトークに、満員となった会場は盛り上がりを見せていました。

また、鑑定人による鑑定結果が予想価格を上回った依頼人には、堤村長と「ぐんまちゃん」からコンニャク製品がプレゼントされるとともに、村のPRがされました。

なお、この模様は6月25日(火)20時54分からテレビ東京「開運！なんでも鑑定団」で放送される予定です。

デフサッカー女子日本代表候補が合宿

一般社団法人日本ろう者サッカー協会(JDFA)主催による、デフサッカー女子日本代表候補合宿が4月27日から3日間にわたり村内の「千年の森J・win gsスポーツセンター」で行われました。

また、2日目となる28日には堤村長と永井議長が会場を訪れ、選手らを激励しました。



堤村長から激励のレタス贈呈



千年の森で合宿を行った代表候補メンバー

渡邊盛雄さんが

ゴーヤ苗を寄付

渡邊盛雄さん(森下上)が、今年もゴーヤの苗300株を寄付してくださいました。

これは、「役場など公共施設の緑化推進や節電対策のグリーンカーテンとして役立ててほしい」という渡邊さんのご厚意から寄付していただいたものです。

なお、寄付された苗は役場や村内の学校などの公共施設で、それぞれグリーンカーテンとして育てられることになります。

ご厚意ありがとうございます。



苗を寄付してくださった渡邊さん

第5回河岸段丘ハーフマラソン開催

村マラソン実行委員会（堤盛吉委員長）主催の「第5回やさしい王国昭和村河岸段丘ハーフマラソン」が5月26日、総合運動公園を発着点に開催されました。



一斉にスタートを切るハーフの部のランナー



ゲストランナーの千葉真子さん

大会は、県内外から1,600人のランナーが参加。沿道の人たちの応援を受けながら、ランナーが走り抜けました。5回目の記念大会となった今大会は、日本女子長距離界のトップ選手として活躍した千葉真子氏をゲストランナーに招き、ハーフ21km、5km、2kmの3種目で行われました。主会場となった総合運動公園では、赤城高原農業観光協会や村商工会、農業委員会などによるおもてなしが行われました。

なお、大会はスポーツくじtototo・BIGの助成を受け実施しています。

昭和の湯で

「令和」記念茶会

スタジオ・ガク（佐藤光男代表）主催による、新元号記念茶会「令和弥生の席」が5月1日から3日間、村総合福祉センター「昭和の湯」で行われました。

この茶会は、村社会福祉協議会、江戸千家弥生田村社中や、村在住の県茶道会の会員の協力により、昭和の里サービス、星夜の森、燦、美ら寿の家などの福祉施設利用者や昭和の湯来館者が設けられた茶席で（株）虎屋の和菓子や、心をこめてたてられたお茶などを堪能していました。

赤城山船ヶ鼻登山道で安全祈願祭

赤城山船ヶ鼻登山道の安全を祈る祈願祭が5月12日、長者の原・結婚の森で行われました。

この登山道は、長者の原・結婚の森を登山口として全長が9・8kmあり、牛石コース（5・8km）と櫓水コース（4km）の2つのコースがあります。

祈願祭には、村関係者や登山愛好家などおよそ40人が出席しました。堤村長は、祈願祭に際し「これから夏山シーズンを迎えます。この赤城山には珍しい植物が多くありますが、特にツツジは見頃を迎



厳粛に行われた安全祈願



関係者や登山愛好家らによる登り初め



茶会で「いこい」のひととき